

### 3. オンデマンド

心理学概論 2A・2B
-------------

民法(物権法)
---------

心理学概論 2A・2B

担当教員	川口 潤
対象	心理学部心理学科 1/2/3/4
受講者数	各授業約 150 名

授業の概要	心理学の基礎的知識について解説する講義
ツール	✓ WebClass Webex Zoom ✓ Mediasite YouTube LINE その他()
ある   コマの授業プラン	授業テーマ内での、その回の授業の位置づけを最初に述べるとともに、最後にそれを繰り返してまとめとした。
工夫した点	オンデマンド授業ではあるが（学生はいつ受講してもよい）、授業時間帯は WebClass のチャットをオープンにしておき、質問などコミュニケーションがとれるようにしている。 心理学の実験そのものが Youtube など公開されているものがあるので、それらを見てもらうことをできるだけ毎回取り入れている。海外のものも多く、解説は英語であるが、内容について動画上で説明することで、理解しやすいようにした。
今後の改善点	動画教材のサイズが大きくなってしまったが、修正にもかなり時間を要するので、何度も修正することは困難であった。学生の集中力を考えて、少し短くすることや、動画の切れ目を明確にすること（学生はそこでいったん終了して改めて聞き直しやすい）などを検討中である。

これからオンライン授業に取り組まれる先生方へのメッセージ	
<p>最近オンライン授業や talk 用のアプリケーションがさまざまに開発されているので、それらを使う（試してみる）ことも面白いと思う。</p> <p>たとえば、mmhmm というアプリは、ふつうの talk のように画面を指さしたりできるので、わかりやすく、聴衆（学生）の注意を引くかもしれない。現在、アカデミック使用は 1 年間無料のようである。</p> <p><a href="https://www.mmhmm.app">https://www.mmhmm.app</a></p>	

民法（物権法）

担当教員	池内 博一
対象	経営学部経営学科 2/3/4
受講者数	480人

授業の概要	民法分野のうち物権法に関する法規定や法的ルールの内容について、裁判例などの具体的事例をもとにして学ぶ。
ツール	✓ WebClass Webex ✓ Zoom ✓ Mediasite YouTube LINE その他()
ある1コマの授業プラン	<p>○導入</p> <p>前回授業の振り返りおよび前回実施した小テストの解説とフィードバック。今日の授業テーマと進め方について説明。</p> <p>○講義</p> <p>今日の授業内容について、動画、資料、板書で解説。</p> <p>○まとめ</p> <p>今日の授業のまとめ、次回の授業テーマの予告、小テスト</p>
工夫した点	<p>1. 動画配信</p> <p>毎回1時間以上の授業動画を WebClass で配信した。学生には1週間以内の任意の時間に視聴してもらうようにした。</p> <p>2. 資料配信</p> <p>授業動画で使用するレジюмеやパワーポイント資料を WebClass で配信した。</p> <p>3. 授業進行</p> <p>授業では動画を視聴させるだけではなく、動画を視聴しながら、レジюмеの空欄に語句や図を書いてもらうようにした。</p> <p>4. 課題</p> <p>毎回の授業後に WebClass 上で小テストを実施した。小テストは動画視聴後に復習してから実施できるように、テスト実行期間を1週間以内とした。</p> <p>5. 学生とのコミュニケーション</p> <p>毎週火曜日（本来の授業日）に、Zoom を使用して30分間の「コミュニケーション・コーナー」を設置し、学生が自由に質問や意見交換できる機会を設定した。</p> <p>6. 教員への質問</p> <p>コミュニケーション・コーナーのほか、WebClass のメール機能を活用して、学生がいつでも質問できる機会を設定した。</p>

今後の改善点

1. 動画の時間

この授業では毎回1時間を超える長時間の動画を配信していたので、学生にとっては視聴するのが大変であったと推察する。今後は10分~20分程度の動画を複数配信して、間にワークを挟むなどの改善をしたいと考えている。

2. 学生とのコミュニケーション

学生が他の学生と自由に意見交換したり、教員に気軽に質問できるように、意見交換やコミュニケーションの機会をさらに良いものに改善したいと考えている。

これからオンライン授業に取り組まれる先生方へのメッセージ

まず、オンデマンド型で動画配信する場合には、学生がしっかりと動画を視聴しているかを確認できるようにしておく必要があると思います。学生の中には、全く動画を視聴した形跡がないのに小テストだけを実施する者、動画にアクセスだけして数秒間だけ視聴する者などがいます。こうした学生の中には、Wi-Fi環境が悪いなどの理由がある学生もいますが、さぼり目的も多いようです。また、学生の集中力を保つためには、短い動画を細切れに配信して、間に休憩やワークを取り入れるのが良いと思います。これらの点は、私自身が今後改善すべき点でもあ